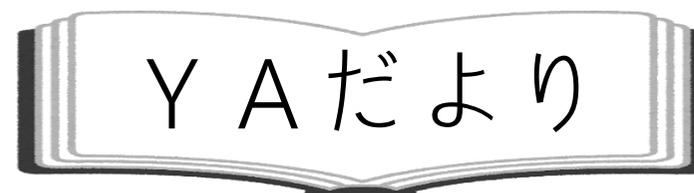


●展示書籍リスト

タイトル	著者・訳者	出版社	出版年
ナルニア国物語[1] ライオンと魔女	C.S.ルイス 瀬田貞二訳	岩波書店	2005
はてしない物語	エンデ 上田真而子他訳	岩波書店	1982
魔法の声	コルネーリア・フンケ 浅見昇吾訳	WAVE 出版	2006
失われたものたちの本	ジョン・コナリー 田内志文訳	東京創元社	2015
タラ・ダンカン[1] 若き魔術師たち 上・ 下	ソフィー・オドゥワン =マミコニアン 山本知子訳	メディアフ ァクトリー	2004
盗まれた記憶の博物 館 上・下	ラルフ・イーザウ 酒寄進一訳	あすなろ書 房	2002
不思議の国のアリス	ルイス・キャロル 河合祥一郎訳	KADOKA WA	2010
二分間の冒険	岡田淳	偕成社	1985
ブレイブ・ストーリー 上・下	宮部みゆき	角川書店	2006
英雄の書	宮部みゆき	光文社	2011
現代知識チートマニ ュアル	山北篤	新紀元社	2017
月の影影の海 上・下	小野不由美	講談社	2000
ボトルネック	米澤穂信	新潮社	2009



2019/11
Vol.1
東図書館 YA 担当

今回のテーマは…

◇◇ **異世界冒険譚** ◇◇

現代に生きる少年少女が
あるいは力に目覚め、
あるいはまったくの偶然で、
あるいは謎の存在に連れ去られて、
異世界を冒険することになる物語

そんなお話を集めてみました

展示本の紹介



『月の影 影の海』 小野不由美著

大人気「十二国記シリーズ」の第一巻。高校生の陽子（ようこ）はある日、突然現れた金髪的美青年に連れ去られ、見知らぬ異世界に落とされてしまう。様々に襲い来る苦難や裏切り―それらを乗り越えたくましく成長する陽子。

果たして陽子の命運は―？ 陽子はなぜ異世界へと連れてこられたのか？ 重厚なファンタジーに出会いたい人へおすすめの一冊。



『はてしない物語』 エンデ著 上田真而子・佐藤真理子訳

バスチアン少年はいじめっこから逃げて飛びこんだ古本屋で一冊の本と出会う。そのタイトルは『はてしない物語』―どうしてもその本が読みたくなったバスチアンは本を盗み、学校に忍びこんで物語に没頭する。本の中では「ファンタジーエン国」が滅亡の危機にさらされていた。読み進むうちに、現実と物語の世界が交差していく。

・番外編

『現代知識チートマニュアル』 山北篤著

近々異世界転生する予定のある人……もしくはそんな小説を書きたいと思っている人へ向けて書かれた本です。現代人が過去やファンタジー世界に行って、現代の技術や知識を活用して大活躍する。そんな夢を可能にするための技術・知識を分野ごとに解説。眺めているだけでもわくわくすること間違いなしです！

司書のつぶやき

最近流行ってますね。異世界転生。古今東西、平凡な少年少女が常識の通じない世界で冒険する話はたくさんあります。いまの流行もその一旦かもしれませぬ。あなたのイチオシがあったらぜひ教えてください！

気になる本はありましたか？ とりあげてほしい本のテーマがあったら、お気軽にYA意見箱に入れてみてください。

図書館はいつでも、みなさんと本の出会いをお手伝いします。



発行
東図書館

☎ 047(463)3611

↓ 船橋市図書館ホームページ ↓

<http://www.lib.city.funabashi.chiba.jp/>